

東京都中学校駅伝競走大会



西中学校第3位入賞!

令和2年11月14日(土)に行われた第73回東京都中学校駅伝競走大会で西中学校陸上部の駅伝チームが第3位入賞を果たしました。

今回の駅伝大会では、男子6区間、各3kmのコースを1時間0分21秒という好成績でチームみんなで走り切り、関東大会出場の切符を手に入れました。関東大会でも駅伝チームの皆さんは、関東の強豪校を相手に主力の走りを見せてくれました。

今回は、東京都で見事第3位

入賞を果たした駅伝チームの6人の生徒の皆さんにインタビューをさせていただきました。

入賞チームのメンバーは3年生の朝川秀祐(あさかわ しゅうすけ)君、2年生の松本惺(まつもと さとる)君、中里權吏(なかざと かいり)君、小崎禅(こさぎ ぜん)君、宮田来煌(みやた らお)君、1年生の寺内頼(てらうち らい)君の6人です。

Q 第73回東京都中学校駅伝競

走大会にどのような気持ちで臨みましたか?

A 私は、昨年、自分の思うような走りができず、とても悔しい思いをしたので、この1年間は練習を頑張ってきました。そして今年こそは、自分の力を全部出し切って、絶対に関東大会に出場することだけを考えて大会に臨みました。(朝川君)

「去年の悔しさ」と「関東大会に出場しなければというプレッシャー」のこの2つの気持ちでした。(松本君)

いつもお世話になっている先輩方に迷惑をかけないように全力を尽くそうという気持ちで臨みました。(寺内君)

絶対に関東大会に出場したいという気持ちで臨みました。(小崎君)

上位5位以内に入るぞ!9分台で絶対に走る!という気持ちで臨みました。(宮田君)

練習で大変だったこと・楽しかったことはなんですか?

A 長距離の練習は毎日きついメニューが多く、家に帰る時には、体がボロボロでした。しかし、きついメニューでもみんなで励まし合って乗り越えられるところが西中長距離の良い所です。関東大会出場が決まった時はとても感動しました。(朝川君)

誰も脱落しないで、みんなと協力して走りきることが大変でした。でも、みんなで走りきるために全力を出して走りきった時はとても楽しかったです。(中里君)

駅伝が始まる前くらいから練習メニューがとてきまづなりました。練習ができたこと、とても楽しかったです。(小崎君)

LSD(ロング・スロー・ディスタンス)という練習が特に大変でしたが、スピード練習は楽しかったです。(宮田君)

Q 競走大会を終えた感想を教えてください。

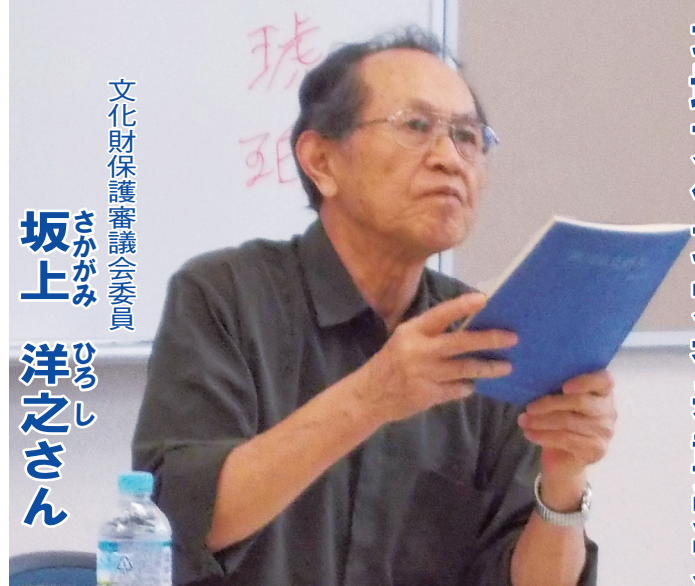
A 大会を終えて、私は、継続して練習を行うことの大切さと、仲間の大切さを学びました。今まで指導してくださった先生と一緒に頑張ってくれた仲間には本当に感謝しています。来年も関東大会出場を目指して頑張ってほしいです。(朝川君)

関東大会に出場できて安心しました。今回の大会では良いタイムを出せなかったのですが、関東大会では良いタイムを出せるようにしようと思えました。(松本君)

大会の結果は、嬉しいことに3位に出来ました。チームとしては、まだまだ改善できる所があるので今年度のうちに直し、次は1位を取りたいです。(中里君)

自分は2位でたすきを渡されましたが、3位に落ちてしまったことが悔しかったです。ですが、先輩が頑張ってくれて、3位を維持してくれたので、3位入賞をすることができて嬉しかったです。(寺内君)

地域文化功労者表彰受賞



文化財保護審議会委員 さかがみ ひろし

坂上 洋之さん

令和2年度地域文化功労者として、永年にわたり市の文化財保護審議会委員などを務めている、坂上洋之さんが表彰されました。地域文化功労者表彰とは、

26年までの12年間は審議会会長も務めました。文化財保護審議会委員として、市内で初めて発見された旧石器時代の石器群などを市指定

の文化財とするなど文化財の保護に尽力してきました。また、市内に残る古文書の解読調査・研究にも精力的に取り組み、その調査研究の成果と豊富な知識を基に『秋川流域郷土史探流』を執筆しました。さらに昭和58年発行の『秋川市史』では、近世の執筆に携わり、市の歴史の解明や普及活動に貢献してきました。

芸術文化の振興、文化財の保護等、地域文化の振興に功績のあった個人等に対して、文部科学大臣が表彰するものです。

坂上さんは昭和55年4月から現在まで、市の文化財保護審議会委員として活躍され、平成14年から平成26年までの12年間は審議会会長も務めました。

文化財保護審議会委員として、市内で初めて発見された旧石器時代の石器群などを市指定

また、多くの事業や講座等にも講師として携わっています。中央公民館で実施している「市民力レッジ」では、事業開始の平成8年度から平成30年度まで主任講師として指導をし、100人以上を学習ボランティア「市民解説員」として認定しました。現在も講座を行い、多くの受講生に郷土の先生として親しまれています。

未成年者喫煙防止ポスターコンクール 優秀賞受賞

東京都が開催した「令和2年度未成年者喫煙防止ポスターコンクール」の小学生の部で西秋留小学校4年生の角井美晴(つのい みはる)さんが優秀賞を受賞しました。角井さんが受賞の感想を教育広報に寄せてくれました。



角井 美晴さん

Q 応募したきっかけはなんですか?

A 私はタバコのけむりが苦手なので、そんな気持ちに気づいてほしいと思い、ポスターで伝えようと思いました。

Q どんな思いを込めてこのポスターを作成しましたか?

A タバコのけむりは周りの人が嫌な思いをするだけではなく、小さい子がやけどをしたり、けがをすることも伝えたいと考えました。

Q 今回の受賞の感想を教えてください

A 5日間もかかって書いたので、大変だった分、とても嬉しかったです。



優秀賞受賞作品